

清新第一中学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

清新第一中学校長 松木 千明
コーディネーター 坂崎 勉

2 ボランティア登録数（令和8年1月末現在）

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	20人
	学生ボランティア	3人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
英語検定・漢字検定支援	各学期2回で年6回	13
特別支援学級書写(手本作成・指導)	不定期	2
花壇植栽・手入れ	通年(花植え年3回)	13

(検定の様子)



(書写の様子)



(花壇手入れの様子)



4 今年度の成果と課題

<成 果>

【検定支援】

学期ごとに漢字検定と英語検定をそれぞれ1回ずつ実施（年間計6回）。検定は平日の夕方授業後の時間帯に行っており、生徒にとって受験しやすい条件が揃っている。支援をお願いして今年で4年目を迎え、準備や試験監督、答案の確認、発送といった一連の手順をスムーズに行っていたいただいている。検定担当の先生との連携もとれており今年度も無事検定を実施できた。

【特別支援学級書写支援】

12月はカラー筆ペンを使用したクリスマスカードを作成するための授業準備と指導、1月は書初めのお手本準備と指導を実施。学校応援団員の方々は、書道に関する専門的な知識と経験をお持ちなので、書写の魅力を生徒に伝えて授業の向上に貢献していただいている。

【花壇植栽・手入れ】

正門前や玄関花壇の手入れを日常的に行い、運動会やロードレース大会、卒業式などの大きな行事前には花の植え替えを実施。これらの活動により、学校行事に彩りを添え、来校者や地域の皆様に明るい印象を持っていただき、学校の美化に大きく寄与していただいている。今年度は参加者も増え、手入れができる範囲の拡充および効率化が進み、仲間の輪も広がった。

<課 題>

学校応援団の活動を広く知ってもらい、その意義に賛同した人が新たに加わることが望ましく、そのためには学校応援団と学校側の風通しを良くして、学校側が望むことに対して応援団がどのような活動で寄り添えるかを模索し、互いに協力し合える関係を気づいていくことが重要となる。

5 コーディネーターより

今年度の活動として英語検定・漢字検定支援では、生徒が安心して挑戦できる学習環境づくりを応援し、特別支援学級での書写支援においては、学びの喜びや達成感を育むことを応援しています。さらに、花壇の植栽や日々の手入れを通して、学校全体の美化と地域とのつながりを支える活動をしております。

地域の皆さまのご理解とボランティア活動に参加されている方々の善意と行動力に、心から感謝申し上げます。

6 学校長より

今年度は、・検定支援・特別支援学級書写支援・花壇植栽、手入れの3つの活動を学校応援団の方々に活動していただきました。どの活動も、本校教職員だけでは実践できない活動にご協力いただいております。特に、花壇植栽の活動においては、今年度、活動を広げています。1年間、本当にありがとうございました。令和8年度も、よろしく願いいたします。」